


有識者検討会議と多機関連携会議の方向性

資料6

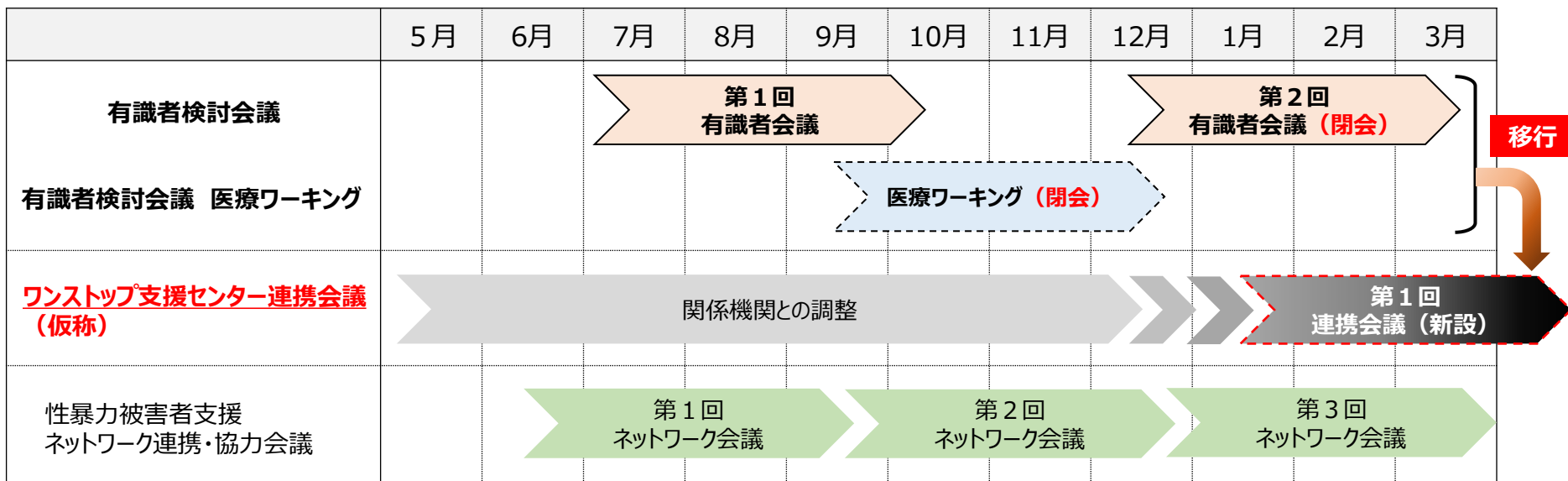
多機関連携会議のイメージ

- 有識者検討会議の設置期間は、令和8年度末までの予定。
- 今後、有識者の意見を踏まえた関係機関との連携体制の構築に向け、**令和8年度末までに、有識者検討会議に代わる新たな会議体として、「ワンストップ支援センター連携会議」（仮称）を設置予定。**
- **あわせて、支援が困難なケースが発生した場合、被害当事者が居住する市町村（総合的対応窓口）や、大阪府警察等の実務担当者が連携し、支援プランの検討や共有を図るため、「個別ケース検討会議」（仮称）も設置予定。**

多機関連携の会議体	構成メンバー(案)	目的・協議内容(案)
【新設】 ワンストップ支援センター連携会議 （仮称） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府医師会、各医会 ○ 大阪府警察、司法関係団体 ○ ワンストップ支援センター「ウィズユーおおさか」 ○ 大阪被害者支援アドボカシーセンター ○ 大阪府（危機管理室、府民文化部、福祉部、健康医療部、教育庁） ※事務局：大阪府危機管理室 ※必要に応じ、当事者団体等に意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年1回、公開で開催 ○ 「ウィズユーおおさか」の支援内容等を報告 ○ 「ウィズユーおおさか」の運営状況の点検 ○ 将来的な支援体制の検討、見直し ○ 翌年度以降の支援体制・業務等に反映
【既設】 性暴力被害者支援ネットワーク連携・協力会議	<ul style="list-style-type: none"> ○ 協力医療機関 ○ ワンストップ支援センター「ウィズユーおおさか」 ○ 大阪府危機管理室（オブザーバー：大阪府警察、大阪府健康医療部） ※事務局：「ウィズユーおおさか」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年3回開催 ○ 診察マニュアルの改訂、症例検討 など
【新設】 個別ケース検討会議 （仮称）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府市長会、大阪府町村長会（出席は被害当事者が居住する市町村の支援担当課等） ○ 大阪府警察、司法関係団体 ○ ワンストップ支援センター「ウィズユーおおさか」 ○ 大阪府（危機管理室、福祉部、健康医療部、教育庁） ○ その他必要と認める者 ※事務局：「ウィズユーおおさか」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 随時、非公開で開催 ○ 必要に応じ、構成メンバー以外の参加も可 ○ 支援計画の検討が必要な事案（成人が対象）が発生した場合、ケースごとに関係する実務担当者が集まり会議を開催 ○ なお、未成年は、必要に応じ「ウィズユーおおさか」が市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）の個別ケース検討会議に出席する方向で調整予定

※今後調整予定のため、構成メンバーや内容等については変更の可能性あり

R8年度 会議スケジュール（案）



【有識者検討会議の内容】（イメージ）

第1回

- ・ワンストップ支援センター「ウイズユーおおさか」の運営報告（相談・診察件数、支援員の体制、同行支援の状況等）
- ・協力医療機関の状況（機関数、診療科、診察件数等）
- ・ワンストップ支援センター連携会議（仮称）の設置に向けた調整状況 など

第2回（閉会）

- ・ワンストップ支援センター「ウイズユーおおさか」の運営報告、協力医療機関の状況
- ・ワンストップ支援センター連携会議（仮称）の新設と有識者検討会議の移行
- ・ワンストップ支援センターの課題や対応方針、今後の方向性、将来的なあり方 など

【ワンストップ支援センター連携会議（仮称）の内容】（イメージ）

第1回（新設）

- ・ワンストップ支援センター「ウイズユーおおさか」の支援状況
- ・各会議体の目的等（ワンストップ支援センター連携会議、個別ケース検討会議、ネットワーク連携・協力会議等）
- ・他機関連携に向けた各支援機関の役割、意見交換 など

関係機関との連携図

